

機械システム調査開発

24-D-3

高齢者自立型生活環境機能を実現する  
都市空間整備の方策策定に関する調査開発  
報告書

平成25年3月

一般財団法人 機械システム振興協会  
委 託 先 株式会社開発計画研究所

## 序

わが国経済の安定成長への推進にあたり、機械情報産業は、世界経済の減速、長期間のデフレ、エネルギー供給制約のなか、消費と投資の低迷、労働生産性の伸び悩みという厳しい事業環境にあるうえに、震災地域の復旧・復興の加速化を求められており、過酷な状況に置かれています。加えて、新興国の勃興や海外市場におけるグローバルな競争の激化により、海外需要獲得の道のりも平坦ではなく、一層の厳しさを増しています。こうした中、社会生活における環境、防災、都市、住宅、福祉、教育等、直面する問題の解決を図るためには、先端設備投資等の促進やイノベーション基盤の強化、エネルギー制約克服のための省エネ・自家発電導入支援等に加えて、ますます多様化、高度化する社会的ニーズに適応する機械情報システムの研究開発が必要であります。

このような社会情勢に対応し、各方面の要請に応えるため、一般財団法人機械システム振興協会では、機械システムに関する調査開発事業を実施しております。

これらを効果的に実施するために、当協会に機械システム開発委員会（委員長：東京大学名誉教授 藤正 巖氏）を設置し、同委員会のご指導・ご助言のもとに推進しております。

この「高齢者自立型生活環境機能を実現する都市空間整備の方策策定に関する調査開発」は、上記事業の一環として、株式会社開発計画研究所に委託して実施した成果であります。関係諸分野に関する施策が展開されていくうえで、本調査開発の成果が一つの礎石として皆様方のお役に立てれば幸いです。

平成25年3月

一般財団法人機械システム振興協会

## はじめに

本報告書は、財団法人機械システム振興協会より、株式会社開発計画研究所が、平成23年度事業に引き続き、平成24年度事業として受託した「高齢者自立型生活環境機能を実現する都市空間整備の方策策定に関する調査開発」の成果をまとめたものである。

日本における高齢化の進展は顕著であり、今後、世界的にも経験のない高齢社会に突入していく。最近では、高齢者世帯の孤立化も問題となっており、人と人とのつながりの必要性が叫ばれる中、老齢化に伴う生活・医療等の身近なサポート機能への依存は高い現状にある。一方で、健康状態も経済状態も良好で、さらに、活動的な高齢者も多く存在しており、多様なニーズが潜在しているという現状もある。

このような現状に対して、生活におけるサポート機能だけでなく、多様なニーズを抱えるシニア市場は、新たな局面を迎えており、機械・システムの開発需要は高まっていくと考えられる。

本調査開発では、昨年度事業で定義した「高齢者自立のための生活環境機能」と、そのシステム構成、実現・運営方策の検討をもとに、茨城県日立市の協力を得て、ケーススタディを行い、高齢者の実際のニーズから想定されるテーマ別プロジェクトと機械・システムの検討を行った。ただし、今回想定したテーマ別プロジェクトは、茨城県日立市をケーススタディ地域として仮説的に組み立てたものであり、実際の日立市の施策との関連性はないことを前提として検討した一提案としてご理解いただきたい。

本調査開発が、我が国が、世界的にも高齢社会の先進モデルとなるべく、都市形成も含めたシステムの開発と方策検討の一助となれば幸いである。

平成25年3月

株式会社開発計画研究所

平成24年度 高齢者自立型生活環境機能を実現する都市空間整備の方策策定に関する調査開発報告書  
目次

序

はじめに

1	調査開発の目的	1
2	調査開発の実施体制	2
3	調査開発の内容	5
第1章	検討の基本的視点とケーススタディ地域の現況整理	5
1.1	検討の基本的視点	5
1.2	ケーススタディ地域の現況整理	20
第2章	生活環境機能の具体像の抽出と基本モデルの検証	51
2.1	生活者(アクティブ・シニア)のニーズ把握	52
2.2	ケーススタディ地域で必要と考えられる生活環境機能と具体イメージ	64
2.3	グループヒアリング調査における生活ニーズ把握	73
2.4	基本モデルの検証	105
2.5	プロジェクトテーマの抽出	110
第3章	テーマ別プロジェクトの検討	113
3.1	テーマ別プロジェクトの設定	113
3.2	テーマ別プロジェクトの検討	114
第4章	想定する機械・システムの実現性の検討	128
4.1	生活移動向上プロジェクトで想定される主要な機械・システム	128
4.2	健康管理・増進プロジェクトで想定される主要な機械・システム	137
4.3	コミュニティ力向上プロジェクトで想定される主要な機械・システム	140
4.4	コンパクトシティ推進プロジェクトで想定される多機能型集合住宅	146
4	調査開発の成果(まとめ)	151
5	調査開発の課題及び今後の展開	175